



うりゅう

# こんにちは 議会です

発行／雨竜町議会 編集／議会広報広聴特別委員会



(4/8 春の全国交通安全運動～雨竜小学校・雨竜中学校 前)

- 定例会の審議結果 …………… P2～4
- 一般質問 1名の議員が質問 …………… P5
- 令和6年度 町の一般会計・特別会計予算 … P6
- 特別委員会報告  
令和6年予算審査特別委員会質疑応答 … P7～9
- 行政常任委員会所管事務調査報告  
及び 議員とカフェ報告 …………… P10～11

No. **217**  
2024.5

# 令和6年 第1回定例会

(開催日程：令和6年3月6日～13日)

## 審 議 結 果

議案番号	議 件 名	結 果
第1号	専決処分した事件の承認について 「令和5年度雨竜町一般会計補正予算（第7号）」 (958万4千円を追加し、総額44億8,705万5千円とする)	承 認
	(歳出の主な内容)	
	総務費 石川県能登半島地震災害義援金 500,000円	
	民生費 住民税均等割世帯臨時給付金 8,000,000円	
民生費 住民税均等割世帯等臨時給付金 (こども加算) 500,000円		
第2号	雨竜町過疎地域持続的発展市町村計画の一部変更について (雨竜町過疎地域持続的発展市町村計画の事業内容の一部を変更するもの)	原 案 可 決
第3号	令和5年度雨竜町一般会計補正予算（第8号） (2億9,021万1千円を減額し、総額41億9,684万4千円とする)	原 案 可 決
第4号	令和5年度雨竜町国民健康保険特別会計補正予算（第1号） (94万円を減額し、総額1億4,598万円とする)	原 案 可 決
第5号	令和5年度雨竜町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号） (35万4千円を減額し、総額4,617万4千円とする)	原 案 可 決
第6号	令和5年度雨竜町農業集落排水事業特別会計補正予算（第3号） (138万3千円を減額し、総額1億2,795万9千円とする)	原 案 可 決
第7号	令和6年度雨竜町一般会計予算	原 案 可 決
第8号	令和6年度雨竜町国民健康保険特別会計予算	原 案 可 決
第9号	令和6年度雨竜町後期高齢者医療特別会計予算	原 案 可 決
第10号	令和6年度雨竜町農業集落排水事業特別会計予算	原 案 可 決

議案番号	議 件 名	結 果
第11号	雨竜町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について (地方自治法の改正に伴い、本条例の一部を改正するもの)	原 案 可 決
第12号	雨竜町乳幼児、児童及び生徒医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について (雨竜町乳幼児、児童及び生徒医療費助成事業の給付対象範囲を拡大するため、本条例の一部を改正するもの)	原 案 可 決
第13号	オシラリカ号運行条例を廃止する条例の制定について (オシラリカ号を廃止することに伴い、本条例を制定するもの)	原 案 可 決
第14号	北竜町と雨竜町における自家用有償旅客運送に関する事務の委託に関する規約の廃止について (北竜町が運行する自家用有償旅客運送を廃止することに伴い、本規約を制定するもの)	原 案 可 決
第15号	雨竜町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例の制定について (特定個人番号の利用に伴い、本条例の一部を改正するもの)	原 案 可 決
第16号	雨竜町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について (地方自治法の改正に伴い、本条例の一部を改正するもの)	原 案 可 決
第17号	雨竜町教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて (糸谷 尚徳 氏 再任)	同 意 可 決
第18号	雨竜町固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて (木村 幸一 氏 再任)	同 意 可 決
第19号	特別職給料額の特例に関する条例の制定について	原 案 可 決

## 議会の傍聴お待ちしております！



定例会は年4回、臨時会については必要に応じて開かれます。  
 次回の定例会は **6月** に開催を予定しています。  
 日程が決まりましたら、防災無線や新聞折込チラシでお知らせします。  
 事前の申し込みは **不要** ですので、ぜひお気軽にお越しください。

## 令和5年度雨竜町一般会計補正予算(第8号)

2億9,021万1千円を減額し、総額41億9,684万4千円とする  
(P.2議案第3号の歳出の主な内容)

議 会 費	議員報酬	△2,058,000円
総 務 費	ふるさと納税贈答品代	△7,259,000円
総 務 費	クレジットカード公金支払いサービス手数料	△11,625,000円
総 務 費	ふるさと納税業務支援サービス利用料	△7,282,000円
総 務 費	ふるさと納税サイト使用料	△4,185,000円
総 務 費	雨竜町バス路線運行継続支援金	4,431,000円
総 務 費	雨竜町住まいる定住促進事業奨励金	△14,770,000円
総 務 費	未来のうまい人づくり事業補助金	△2,000,000円
総 務 費	総合行政システム改修業務委託料	1,025,000円
総 務 費	戸籍システム改修委託料	2,002,000円
衛 生 費	一般廃棄物処理委託料	△1,621,000円
衛 生 費	合併処理浄化槽設置整備事業補助金	△1,323,000円
衛 生 費	ワクチン接種委託料	△1,600,000円
衛 生 費	新型コロナウイルスワクチン接種券印刷業務委託料	△1,287,000円
農林水産業費	ライスコンビナート改修工事費	△9,240,000円
農林水産業費	暑寒メロン生産資材補助金	△2,907,000円
農林水産業費	中山間地域等直接支払事業交付金	△4,692,000円
農林水産業費	新規就農者育成補助金	△3,030,000円
農林水産業費	うりゅう農業後継者未来応援金事業助成金	△3,000,000円
農林水産業費	農地整備事業負担金	△9,600,000円
農林水産業費	豊かな森づくり推進事業補助金	△1,959,000円
商 工 費	商工業振興・地域雇用推進事業補助金	△3,000,000円
商 工 費	うりゅうにぎわいUP事業補助金	△3,558,000円
商 工 費	うりゅう商店街元気づくり活性化事業補助金	△3,897,000円
土 木 費	わかば団地建替事業費実施設計委託料	△1,496,000円
土 木 費	公営住宅等長寿命化改善事業費	△1,815,000円
土 木 費	わかば団地建替事業費(建築工事)	△10,560,000円
土 木 費	わかば団地建替事業費(特定工事)	△1,378,000円
職 員 費	給料	△17,082,000円
職 員 費	市町村職員共済組合負担金	△9,000,000円
職 員 費	市町村職員退職手当組合負担金	△24,000,000円

# 令和6年第1回定例会一般質問

3月13日に木村議員が町政執行  
に対し、一般質問をしました

今号より、内容を  
一部要約しております



木村議員

**問** 役場職員の副業を認める  
制度の導入を

**答** 雨竜町の職員としての役割  
と責任を自覚し、本業に専  
念することが重要

## 質問

役場職員は、任命権者である町長の許可を受けなければ、副業をすることが出来ません。数年前より副業を認めている自治体もあり、雨竜町でも人口減少や高齢化で人手不足に悩んでいることから、基幹産業である農業、特に春の繁忙期の種まき・田植えに役場職員が副業出来る制度の導入を認めることが重要。また、職員が地域の課題を知り、スキルアップにつながるのではないかと。

## 町長

地方では、都市への人口流出や出生数の減少に伴い、様々な業種において働き手や人材不足が加速している現状です。地方公務員も希望者が減少し、慢性的な職員不足を抱えています。稲作農業が基幹産業である本町では、農作業の省力化が図られていますが、経営面積が拡大し、特に春の繁忙期は短期の雇用労働者を確保し、適期に作業を進めている状況にあります。役場職員が副業で種まきや田植えを手伝うことが、根本的な労働力不足を解消することにつながると思えません。職員としての役割と責任を自覚して、本業に専念することが重要であります。今や働き手不足や人材不足は、農業に限らず全ての業種に及んでいきます。一部の業種に限って役場職員の副業を認めることは、現在のところ考えておりません。

## 再質問

町職員として本来の業務を行うことが重要だということは十分理解できます。しかし、基幹産業の農業を実際に体験するというのも大切なことだと思います。体験することによって、町民とのつながりが、今後の雨竜町の発展、そして人材不足の一助になると思います。町内の事業団体にも先駆けて副業を認めるよう再度伺う。

## 町長

あくまでも町職員の副業は、職員自ら希望する場合に行政の業務遂行に影響を与えない範囲において、一定の基準の下で許可することが出来る地方公務員法上の特例であり、求められて行うものではない。地域貢献を理由に強制力を伴ってはならない。同じ時期に農作業が集中し、多くの需要に対して供給できないことは明白で、トラブルの原因になりかねない。私が増すべきことは、いかにして地域の雇用を生み出すか、関係人口を増やすなど不足している人材を外から呼び込むことです。

## 再々質問

この課題については数年前より考えていました。町長なら前向き

に検討していただけたと思います。先ほど町長がおっしゃいました需要と供給のバランス、要するに職員に対する供給のアンケート調査、農業者に対するニーズ（需要）のアンケート調査を行いながら、農家の実情を知ってもらえるような仕組みづくりを考えていただきました。

## 町長

様々なニーズがあることは承知している、農業の現場に限らず実態調査をするということは意見として承る。



# ◆令和6年度 一般会計予算◆

# 39億3,831万円

令和6年度各会計予算は、議長を除く全議員で構成する予算審査特別委員会に付託され、令和6年3月6日、7日、11日の3日間、委員会を開催し審査しました。

委員会終了後、予算は本会議で審議し原案のとおり可決されました。

## 歳 入

項 目	金 額	比 率
町 税	2億923万5千円	5.3%
諸 収 入	7,641万6千円	1.9%
負担金・使用料・ 手数料	1億8,213万9千円	4.6%
繰 越 金	10千円	0.0%
財産収入・寄附金・ 繰 入 金	5億5,789万4千円	14.2%
計 (A)	10億2,569万4千円	26.0%
地 方 交 付 税	16億6,000万円	42.2%
国 庫 支 出 金	2億5,418万円	6.5%
道 支 出 金	3億9,318万円	10.0%
町 債	4億9,520万円	12.6%
各 種 交 付 金	6,571万円	1.7%
地 方 譲 与 税	4,434万6千円	1.1%
計 (B)	29億1,261万6千円	74.0%
歳入合計 (A + B)	39億3,831万円	100.0%

## 歳 出

項 目	金 額	比 率
議 会 費	3,647万3千円	0.9%
総 務 費	6億6,654万円	16.9%
民 生 費	4億8,544万2千円	12.3%
衛 生 費	2億9,020万2千円	7.4%
農 林 水 産 業 費	4億4,464万4千円	11.3%
商 工 費	9,007万2千円	2.3%
土 木 費	5億9,017万2千円	15.0%
消 防 費	1億6,646万3千円	4.2%
教 育 費	1億6,653万1千円	4.2%
公 債 費	5億2,789万8千円	13.4%
職 員 費	4億6,742万7千円	11.9%
労働費・災害復 旧費・予備費	644万6千円	0.2%
歳出合計	39億3,831万円	100.0%

◎国民健康保険特別会計予算 1億4,965万5千円

◎後期高齢者医療特別会計予算 4,963万8千円

◎農業集落排水事業特別会計予算 2億2,665万2千円

# 予算審査特別委員会質疑応答

## 総務費 公有林整備事業について

吉本委員

〔質 問〕

林道の整備を実施して、町有林の伐採による収入は。

〔回 答〕

道補助金を主に5,500万円の事業予算で林道を設計・整備し、現時点での伐採収入は1億4,000万円程度と見込まれる。

## 総務費 地域おこし協力隊について

木村委員

〔質 問〕

地域おこし協力隊員は5月に1名・8月に1名退任されるが、今年度の採用状況と今の募集状況は。

〔回 答〕

令和5年8月から新規隊員の募集を提案型フリーミッションで行っている。3名の応募があったが、募集要件等を満たさないため採用となっていない。今後、道の関連ホームページやSNSも含めてPRしていきたいと考えている。

## 総務費 地方創生支援業務について

吉見委員

〔質 問〕

小学生向けの英語教室やプログラミング教室の開催を予定しているが、どのような内容を予定しているのか。

〔回 答〕

放課後の時間を活用し各教室年間20〜30回の開催を予定している。

英語教室はコミュニケーション能力を育てることを目的として複式学級方式とし、プログラミング教室は論理的に課題解決力を身に付けられる人材育成を目的としてタブレットの活用を考えている。

また、農業体験など都市から地方へ流れを作る体験型事業も検討している。

## 総務費 こどもエコすまいる支援事業について

佐々木委員

〔質 問〕

要件を満たした町外からの転入世帯に250万円助成、15歳未満一人につき50万円加算、北方型ZERO対応住宅で50万円加算とのことだが、子どもが5人いたらどのような対応になるのか。

〔回 答〕

上限額である500万円の助成となる。

## 総務費 住まいる定住促進事業について

吉本委員

〔質 問〕

持ち家定住促進事業の新築にも、こどもエコすまいる支援事業と同様のゼロカーボン加算を考えては。

〔回 答〕

新規事業のこどもエコすまいる支援事業の、新年度の実施状況を見ながら検討していきたい。

## 総務費 ふるさと納税について

吉本委員

〔質 問〕

代行サービス業者の変更で経費を抑えたが、納税額の向上に繋がるか。

〔回 答〕

公募型のプロポーザル方式での業者の選定により、全体経費の圧縮に繋がった。

今後、受託業者と十分連携をしながら、納税額の向上に努めたい。

## 総務費 運転免許自主返納サポート事業について

木村委員

〔質 問〕

運転免許証の返納を役場窓口で手続きできるよう関係機関と協議し、その場で商品券を渡せるよう検討しては。

〔回 答〕

これは雨竜町単独で決められることではなく、深川警察署にも確認しながら、どういった対応ができるのか調べていきたい。

## 総務費 防災行政無線整備業務委託料について

吉見委員

〔質 問〕

経年劣化による更新となっているが、改修ではなく更新しなければならぬのか。また、更新に伴い新たな機能は追加しないのか。

【回答】

設置後約15年が経過しメーカー保守部品が不足することが想定され、今後の運用に支障が出る恐れがあることから更新とした。  
また、新たな機能については登録型によるSNS配信を検討している。

**民生費 高齢者世帯等除雪費助成事業**  
について  
吉本委員

【質問】

物価高騰で除雪費も上がっているのに、限度額の引き上げを考えると。

【回答】

助成金の限度額の見直しについては、令和5年度の状況を今後確認していきたい。

**衛生費 インフルエンザ予防接種費用**  
助成金について  
吉見委員

【質問】

今回助成額が増額されるが、接種費用が増額したためか。

【回答】

接種費用が増額したのではなく、物価高騰により接種したい方がより接種しやすくするための助成額の増額としている。

**衛生費 高齢者肺炎球菌ワクチン接種**  
委託料について  
沖田委員

【質問】

高齢者肺炎球菌ワクチン接種の1回目は全額助成されているが、5年を超えた2回目の接種にも助成を。

【回答】

令和5年度で特例措置が終わり、令和6年度から対象者が65歳だけになるが、2回目の接種は任意接種となり、管理の課題もあることから、今時点で助成は考えていない。

**衛生費 がん検診委託料について**  
佐々木委員

【質問】

乳がん検診は、マンモグラフィ検査で行っているが、エコー検査など選択肢を増やせないのか。

【回答】

エコー検査の場合午前中で10人が限度となり、対象者全員の検診が難しい状況だが、オプション検査で行うことを検討していきたい。

**衛生費 新型コロナウイルスワクチン接種委託**  
料について  
吉見委員

【質問】

今秋の接種から自己負担による接種と報道等でも出ているが、現時点で国から接種に向けての状況説明はあるのか。

【回答】

現時点で接種料等詳細についてははっきりしていない部分が多く、助成額等も決められていない状況である。秋冬接種に向けては、新雨竜第一病院の協力を得ながら、住民への周知方法や助成額等、早急な接種体制作り等に努めていきたい。

**農業費**

**有害鳥獣対策用備品購入費**  
について①  
吉見委員

【質問】

クマ捕獲オリの購入について、出没状況から見て1台で足りるのか。また、日中出没時の住民への情報発信は考えていないのか。

【回答】

管理の問題や金額も高額のため今年については1台の購入としたい。また出没地域への周知については、防災無線のほか、場合により広報車等での注意喚起も考えたい。

**農業費**

**有害鳥獣対策用備品購入費**  
について②  
佐々木委員

【質問】

監視カメラは、今までデータを回収しているが、直接パソコンで画像を確認できるように設備の購入を考えては。

【回答】

有害鳥獣対策協議会の予算の中で、補助金を活用し通信機能つきのセンサーカメラの購入を予定している。

**商工費 特産品開発協議会補助金**  
について  
吉見委員

【質問】

特産品協議会として今後米粉を活用して菓子を開発しているアルテミス北海道との連携や商品開発は考えていないのか。

【回答】

アルテミス北海道だけではなく町外の企業



とも連携をしながら協議会の中でも検討し、より良い特産品開発を進めていきたいと考えている。

**土木費 除雪の人手不足について**

佐々木委員

【質問】

除雪の人手不足が各地域で問題になっているが、除雪の人員は足りているのか。

【回答】

雨竜町の除雪機械の台数、路線の規模からいくと、3〜4名増員したいが、今いる人員で対応してもらっている。

**土木費 町道除雪委託料について**

吉見委員

【質問】

町民の交通・安全確保のためにも委託車両の活用は必要だが、会計年度任用職員の作業とのバランスを確保した中で作業は進められないのか。

【回答】

除雪実務にあたっているフルタイム会計年度任用職員と相談して進めているところであるが、運転手の雇用確保と委託業務のバランスを考えながら作業に当たりたい。

**土木費 道路面性状調査業務委託料**

吉本委員

【質問】

町道の路面性状調査を実施して今後の道路改修に繋がるか。

【回答】

路面性状調査の判定によって交付金事業での道路改修を計画的に検討して行きたい。

**土木費 排水路補修工事費について**

吉見委員

【質問】

今回の排水路改修について、全体補修か、部分補修か。また、今回の事業で出来ない箇所についてはどのように考えているのか。

【回答】

改修は、診断結果による部分改修である。他の河川や排水路については今後の補助事業を模索しながら管理をしつつ、現状を把握していきたい。

**土木費 わかば団地の建設工事について**

吉本委員

【質問】

わかば団地建設は10年計画で実施して令和6年度に5棟目まで終了するが今後の計画は。

【回答】

6棟目は2年程度着工を遅らせて実施する。現状住宅は、戸数的には十分間に合っており、今後も現有の空き住宅の修繕を実施しながら町営住宅の提供を進めていきたい。

**教育費 学校ICT導入等業務委託料**

吉本委員

【質問】

校務支援システム導入のクラウドサービスのセキュリティは。

【回答】

クラウドサービスは一般のインターネット回線とは別の専用回線を使うのでセキュリティは高い。また、導入で教職員の校務時間の短縮によって子どもと向き合う時間が増える効果がある。

**教育費 授業支援ソフトウェアライセンス**

使用料について 吉本委員

【質問】

授業支援ソフトウェアの本格導入に伴う教職員の研修は。

【回答】

授業支援ソフトウェアについては、1年間試験導入し、昨年度に引き続き、教職員が研修のテーマとして取り上げ、子どもたちに対する授業の改善を行ってきており、今年度からの本格的導入に伴い更なる授業の改善が期待される。

●委員（7名）

委員	長	須木	見村	栄啓	一治
副委員	長	吉々	見村	拓	也
委員	員	佐々	木本	周	徹
委員	員	吉	本	耕	治
委員	員	野	村	次	郎
委員	員	沖	田	浩	一

●オブザーバー（1名）

竹ヶ原 利明

※野村委員は病気療養のため欠席

# 行政常任委員会報告

令和6年第1回定例会までの閉会中に行った所管事務調査の内容を報告いたします。

期 日：令和6年2月9日（金）

## 〈調査事項〉 指定管理について（総務課所管）

地方自治法の改正に伴い、平成18年度より町に代わって公共施設の管理を民間事業者に委任し、効率的・効果的な対応を図り、住民サービスの向上や行政コストの削減を図ることを目的とした、地域コミュニティーセンターを除く9施設において指定管理者による管理運営状況について調査を実施した。施設によっては、乳幼児・児童を対象とし、専門的な職員の配置を必要とする施設や、住民サービスを主とした不特定多数の方が利用するための施設など用途によって管理や運営方法が大きく異なるところであるが、今回の調査を

実施した結果、それぞれの指定管理者が、その目的と機能を適正に確保しつつ公共サービスの提供に努めていることがうかがえた。

しかしながら、管理上の共通問題として、高騰する人件費や光熱費、雇用と人材の確保、施設の老朽化に伴う設備の維持修繕費の上昇などにより、指定管理費が大きく増加している等、数多くの問題点があるが、住民サービスの低下を招くことにはなってはならないところである。

より良いまちづくりと豊かな暮らしを守るため公共施設の必要性は高く、今後も良好な管理運営を継続するためには、これまでの効果や課題を検証し、一定の総括を行うとともに、多様化するニーズへの対応、住民サービスの維持向上、管理運営経費の節減と併せ、費用対効果の検討も必要とされる。そのためには指定管理者とともに、将来を見据えた管理運営のあり方や制度に対する再検討等について協議を重ね、管理体制の強化を図っていかれることに期待する。

## 〈各課報告事項への質問（抜粋）〉

### 「うりゅう米作付け助成」について（吉本委員）

〈質問〉令和5年度よりうりゅう米作付け助成事業を進めているが、今回追加助成を行う予定をしているところだが、今後においても追加助成を進めていくのか。

〈答弁〉うりゅう米の作付け拡大については本町でも重要と考えていることから、追加助成を行い更なる支援を拡充し作付けPRを進めるとともに、次年度については追加分を含めた助成を取り進めていきたいと考えている。

### 「オシラリカ号廃止」について（吉本委員・木村委員）

〈質問〉オシラリカ号廃止に伴う高校生へのタクシー利用助成の拡大だが、高校生はオシラリカ号利用時と同様の金額で良いのでは。また、タクシー利用券拡充にある高校生の定義は65歳以下で良いのでは。

〈答弁〉オシラリカ号の利用状況から見ると、高校生の利用はなくあくまでも深滝線への接続利用としているため、同様とすることは考えていない。また、高校生への拡充については通学利用を想定しているため、あくまでも高校生として事業を進めていきたい。

## 〈現地調査〉

令和5年度に導入されたグレーダーの現地視察を実施しました。従来のグレーダーよりサイズがコンパクトになり、町道整備や林道整備また除雪等で活躍されます。



# ☕ 議員とカフェ ☕

令和6年2月13日に開催した「議員とカフェ」で  
次のようなご意見をいただきました

- ・ 買い物バスは国道沿いにしか停留所がなく、不便だ
- ・ 道の駅の食堂は今度営業するとき一番手前の場所を利用した方がいいのでは
- ・ 国道の排雪遅すぎないか、雪山が高くて買い物での出入りが恐ろしい
- ・ 雨竜町民歌を暑寒フェスタのオープニングでかけたほうがいいのではないか
- ・ 保育園の給食制を年少からでも再度検討してもらいたい
- ・ 有害鳥獣対策で電気柵は考えてないのか
- ・ 新規就農などの担い手確保を進めて欲しい
- ・ 後継者の花嫁対策が必要である
- ・ 買い物支援で各地域も回って欲しい



(2/13 議員とカフェ開催時の様子)

## 次回の ☕ 「議員とカフェ」 ☕ 開催の おいせ

次回の開催については「6月」に予定しております。

また、町民の皆様が足を運びやすい時間や開催場所を検討しておりますので、皆様ぜひお気軽にお越しください。

詳細は、**6月上旬頃に新聞折込等**でお知らせいたします。

## おもな議会のうごき (2月～4月)

### 2月

- 1・2日 第1回空知町村議会議長会  
定期総会(栗山町) 議長
- 5日 行政常任委員会協議会
- 9日 行政常任委員会
- 13日 議会広報広聴特別委員会  
「議員とカフェ」
- 20日 議会運営委員会
- 26日 予算審査特別委員会事前協議

### 3月

- 6～13日 第1回定例会
- 6・7・11日 予算審査特別委員会
- 8日 雨竜高等養護学校卒業式  
議長
- 12日 雨竜中学校卒業式 議長
- 19日 雨竜小学校卒業式 議長
- 22日 雨竜町農民協議会
- 〃 第64回定期総会 副議長
- 23日 雨竜町保育園卒園式 議長

- 31日 桜心流剣詩舞能登半島地震  
義援金チャリティー 議長

### 4月

- 1日 雨竜町保育園入園式 議長
- 8日 雨竜小中学校合同入学式  
議長
- 9日 雨竜高等養護学校入学式  
議長
- 10日 議会広報広聴特別委員会
- 11日 雄飛地区中島地区工事安全祈願  
祭
- 15日 雨竜町老人クラブ連合会定期総  
会 議長
- 16日 議会広報広聴特別委員会
- 19日 議会広報広聴特別委員会
- 26日 第2回空知町村議会議長会  
役員会(奈井江町) 議長
- 〃 尾白利加ダム通水式 副議長

## のむらのコラム

春の異動シーズンを迎え、入学や就職された方もすべてがフレッシュな気持ちで希望に向かって進まれていることと存じます。私自身も新たな気持ちで議会活性化に向け取り組む考えであります。

また、好評であります町民とのふれあいの場は「議員とカフェ」に名称も改め、町民との懇談の中で意見を頂戴し、負託に応えるべき活動をして参りたいと考えております。次回の日程は改めてお伝えいたしますので、気軽にお立ち寄りいただければと思っております。

さて、私事ですが、今回病に伏し2か月程療養生活をさせていただきました。健康の大切さを痛感いたしました次第です。この間、関係各位にご迷惑をお掛けしましたこと改めてお詫び申し上げます。

## 議会の人事

4月1日付の人事異動により、  
議会事務局職員の異動がありました。

- 議会事務局長 小宮山 めぐみ  
(出納室会計管理者から)
- 前議会事務局長 鈴木 久人  
(退職)

## 議会広報広聴特別委員会

- |      |     |     |
|------|-----|-----|
| 委員長  | 佐々木 | 徹   |
| 副委員長 | 沖田  | 浩一  |
| 副委員長 | 吉見  | 拓也  |
| 委員   | 野村  | 耕次郎 |
| 委員   | 吉本  | 周治  |
| 委員   | 木村  | 啓治  |